



WebAPI、マッシュアップ・アプリ の調べ方 2007上期

2007年5月14日

XML コンソーシアム Web 2.0 部会
東芝ソリューション株式会社 西 一嘉
Sky株式会社 玉川 竜司



目次

- 本プレゼンのねらい
- WebAPI、マッシュアップ・アプリの今
- WebAPI情報サイトの紹介
- WebAPIの見つけ方
 - デモ
- まとめ



対象者

マッシュアップ・アプリを作りたい人

目的

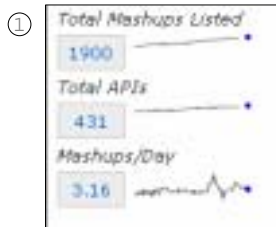
WebAPIをどうすればみつけれられるか



- 地図(Google Mapsなど)
- 写真(Flickrなど)
- 動画(YouTubeなど)
- ショップ(Amazonなど)
- ソーシャルブックマーク(del.icio.usなど)



WebAPIはネット上に数多く存在し、増え続けている



②

Language	APIs	APIs	APIs
ASP .NET	1000	1000	1000
Java	1000	1000	1000
PHP	1000	1000	1000
Python	1000	1000	1000
JavaScript	1000	1000	1000
Perl	1000	1000	1000
Other	1000	1000	1000

③

最新技術や最新トレンドを追求し、最新のWebAPIを
提供。WebAPI情報センター Ver. 3.0

最新技術や最新トレンドを追求し、最新のWebAPIを
提供。WebAPI情報センター Ver. 3.0

④

WebAPI情報センター Ver. 3.0
WebAPI情報センター Ver. 3.0

図 WebAPI情報サイトに登録されてるWebAPI、マッシュアップ・アプリに関する情報例

(出典: 1.2 - ProgrammableWeb(<http://www.programmableweb.com> 3.4 - mashupedia(<http://mashupedia.jp>))



WebAPIをどう探す？

案1) 検索エンジンを利用

案2) WebAPI情報サイトを利用

それぞれの向き不向きを知っておきたい



案1) 検索エンジンを利用



- 著名なWebAPIをピンポイントで探す
- 漠然としたジャンルを指定して探すのは難しい
 - うまく当てはまるWebAPIがあれば引かかる
 - 引がかかってこない(ように見える)場合、それが検索漏れなのか、本当に無いのかの確信がもてない
- APIの種類を指定しての検索は非常に難しい
 - SOAPもRESTも普通の英単語なので、検索結果にノイズが大量にのってきってしまう
- 「Googleで見つからないものは存在しないも同然」
- ただし、探す側にスキルがあれば



案2) WebAPI情報サイトを利用



- 情報量が多く、検索しやすいサイトが登場している
- 「マッシュアップしてほしい」サイトにすばやく到達できる可能性が高い
- 「該当する情報が見つからない = 世の中に存在しない」ではない
- 日常的に行う情報収集



WebAPI情報サイトとは



- WebAPIの登録・検索
- WebAPIを使ったマッシュアップ・アプリの登録・検索
- WebAPIの評価
- 利用者の情報交換



WebAPI情報サイトの例



- 登録検索サイト
- ProgrammableWeb
 - Mashupedia
- など
- 紹介サイト
- using API
 - eHub
- など



ProgrammableWeb



- <http://programmableweb.com/>
- 登録数
 - WebAPI数: 約400
 - マッシュアップ・アプリ数: 約1900
- 特色
 - 公開方法: 管理者によるチェックはなし
 - 世界的にメジャーな情報サイト
 - カテゴリ、日付け、スコア等によるソートが可能
 - フォーラムなども提供



Mashupedia



- <http://www.mashupedia.jp/>
- 登録数
 - WebAPI数: 約130
 - マッシュアップ・アプリ数: 約90
- 特色
 - 日本語の情報サイト
 - 公開方法: Vectorパスポート会員から登録申請されたものを、管理者が公開
 - WebAPIごとのフォーラムなども提供



eHub



- <http://www.emilychang.com/go/ehub/>
- 特色
 - 管理者が注目しているウェブアプリケーション、サービス、リソース、ブログ、サイトをまとめた情報を公開
 - Webサイト作成者に対するインタビューを公開



using API



- <http://api.zuzara.com/>
- 特色
 - 日本語でのWebAPI情報サイトの先駆けのひとつ



WebAPIの見つけ方



WebAPIを見つける流れ

1. どのようなWebAPIをマッシュアップしたいか決める
2. 情報サイトを用いて、目的に合ったWebAPI候補を見つける
3. チェック項目に沿ってWebAPIをしぼる
4. (必要なら)サインアップして詳細を確認



1. キーワード検索を行って目的に合ったWebAPIを探す
 - 例 . プロトコル(例.REST)やデータフォーマット(例.XML、JSON)が決まっている場合は、そのキーワードを含めてみる
2. 使いたいWebAPIと一緒に使われているWebAPIを探す



WebAPIの候補をいくつか見つけたら、以下をチェック

- 機能
- 利用規約
- 既存のマッシュアップ事例
- 利用者の声



チェック項目:機能



- WebAPIの内容ページを確認して、必要な機能が満たしているかチェックする
 - プロトコル
 - データ形式
 - データ項目など



チェック項目:利用規約



- 利用規約を確認する
 - 表示義務
 - 公開義務
 - 利用回数制限
 - 商用利用制約
 - 免責事項
 - 利用料など



チェック項目: マッシュアップ事例



手っ取り早く機能チェック

- 大体どんなことができるのか・できないのか、見てみるができる
 - ex) 海外運営の天気情報サービス: 日本の情報も提供しているのか?
- もちろん、WebAPI側の機能制限なのか、マッシュアップ側の機能制限なのかは注意が必要



チェック項目: 利用者の声



利用者の声を確認する

- レーティング
- フォーラム
- マッシュアップ・アプリ数
- インタビュー記事



デモ



まとめ

- たくさんのWebAPIが提供されている
- WebAPI情報サイトを使うことで便利に探せる
- WebAPIを利用する際はチェック項目等に気をつけて